

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表 はい・○ どちらともいえない・△ いいえ・× 該当事象がない・-

スタッフ氏名	山田	大澤	C	D	E	コメント
環境整備・体制整備						
1 利用定員が指導訓練室などスペースとの関係で適切であるか	○	○	○	○	○	・イベントや活動の内容によっては狭いと感じる。テーブルや椅子を動かしたり、こまめな片付けを行い広く場所を確保している
2 職員の配置数は適切であるか	○	○	○	○	○	・現在、児童発達支援管理責任者1名、児童指導員4名で支援を行っている
3 事業所の設備などについて、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	△	○	△	○	○	・玄関や洗面台の段差があり、トイレや教室入り口が狭い。事故や怪我等には十分注意している
業務内容						
4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○	○	○	○	○	・スタッフが参画できる環境づくりを行っている
5 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向などを把握し、業務改善につなげているか	○	○	○	○	○	・年一回の保護者アンケートを実施し、結果を真摯に受け止め業務改善に努める
6 この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○	○	○	○		・ハッピーテラスのHPやWAMNETへの公開を行っている。保護者アンケートについてはまとめたものをお一人お一人に配布している
7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	-	-	-	-	-	・第三者による外部評価を受けていない
8 職員の資質の向上をおこなうために研修の機会を確保しているか	○	○	○	○	○	・毎月社内研修を行っている
適切な支援の提供						
9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○	○	○	○	○	・保護者様へのニーズや課題等を確認し、お子様の詳細なアセスメントを行っている。又、お子様に必要と思われる支援内容や目標設定を行っている
10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○	○	○	○		・ハッピーテラス独自開発の共通アセスメントツールを使用している
11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○	○	○	○	○	・当日のメイン職員が活動内容を考案、それを基に具体的な内容を構築できるようにしている
12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○	○	○	○	○	・週ごとのテーマは決まっており、毎日お子様方の特性に配慮しつつテーマに沿った活動内容を行っている
13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○	○	○	○	○	・土曜日はイベントを中心に行っている。又、長期休暇に関してはも普段の活動に加え、宿題も取り組める時間を設けている
14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○	○	○	○		・個別計画に基づきテーマに沿った活動を行っている。その中で個別活動・集団活動を組み合わせながらお子様の詳細なアセスメントと保護者様の意向を踏まえて個別支援計画書を作成している
15 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○	○	○	○	○	・お子様の受け入れ前に活動内容や支援内容の確認と共有を行っている
16 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか	○	○	○	○	○	・当日の支援についてや、お子様についての共有事項を各々提示し、情報共有に努めている

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表 はい・○ どちらともいえない・△ いいえ・× 該当事象がない・-

スタッフ氏名		山田	大澤	C	D	E	コメント
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○	○	○	○	○	・支援日誌入力の際、必ず個別支援計画書を確認し、達成度を設定しながら細かく入力できるようになっている。又、目標に掲げている内容以外でも、新たな課題や特記事項・申し送り事項がある場合は確実に記録に残し共有と次に生かせるようにしている
18	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○	○	○	○	○	・半年に一回以上の面談を行い、且つ振り返りを作成し、課題に合わせて計画書の見直しを行っている
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○	○	○	○		・週ごとのテーマに沿い、適宜組み合わせている
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○	○	○	○		・必ず児童発達支援管理責任者が参加するようにしている
21	学校との情報共有(年間計画、行事予定等の交換、下校時刻の確認など)、連絡調整(送迎時対応、トラブル発生連絡)を適切に行っているか	○	○	○	○	○	・保護者様に個人情報の共有の同意を得て、学校との連携を図っている
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	-	-	-	-	-	・該当する利用者がいない
23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	-	○	-	-	-	・保護者様に個人情報の共有の同意を得て、連携を図るようにしている
24	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供するなどしているか	-	-	-	-	-	・卒業生がいない
25	児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	-	○	-	-	-	・関係機関との連携を図っていく。又、コロナ禍により外部研修が思うように参加できていない。
26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	△	×	△	○		・積極的に交流をしているわけではないが、公園への外出等の際、障害のない児童と交流できる機会を作っている
27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	-	△	-	-	-	・障害児通所支援事業の集まり(熊放)に参加している。コロナ禍の為、思うように集まれている。しかし、密に連絡をとっている
28	日ごろから子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○	○	○	○	○	・送迎やお迎えの際、保護者様へお子様の様子やトレーニングの状況、課題等の報告を行っている。時間が取れない場合は電話での連絡を行っている
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	△	△	-	○	-	・助言は行っているが、ペアレントトレーニングまでには至っていない
保護者への説明責任等							
30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○	○	○	○		・変更があった際は都度説明し確認していただいている。運営規定や重要事項説明書を玄関に掲げ、いつでも確認できるようにしている
31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○	○	○	○		・児童発達支援管理者を中心に、電話連絡や面談を行いお話を聞かせていただいている。又、事業所内で情報共有し必要に応じて支援を行っている

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表 はい・○ どちらともいえない・△ いいえ・× 該当事象がない・-

スタッフ氏名	山田	大澤	C	D	E	コメント
32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	-	×	-	-	-	・保護者からの要望がなく、開催していない
33 子どもや保護者からの苦情について対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○	○	○	○	○	・重要事項説明書に記載し契約の際に保護者様へ説明している。又、苦情窓口を設置し迅速な対応が出来るよう努めている
34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○	○	○	○	○	・毎月、イベント案内と共に、解放を発行し、お子様の様子などを発信している
35 個人情報に十分注意しているか	○	○	○	○	○	・個人情報保護について、マニュアル化すると共に職員間での研修を行っている。又、個人ファイルは鍵付きキャビネットに保管、PCは教室外ではアクセスできない様パスワード設定をしている。紙面での会報でも個人を特定されないよう顔を隠すなど情報管理を徹底している
36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○	○	○	○	○	・こまめな情報共有や面談を行い、状況に応じた説明を心掛けている
37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	-	△	×	-	-	・地域の地図やラジオに掲載等行い、情報を発信している。しかし、コロナ禍のためイベント等に招待までには至っていない
非常時等の対応						
38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知を図っているか	○	○	○	○	○	・玄関に提示し必要に応じてご覧いただけるようにしている
39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○	○	○	○	○	・火災や地震想定での避難訓練を行っている。又、普段から上靴を履き非常災害に備えすぐに逃げられる様務めている
40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど適切な対応をしているか	○	○	○	○		・外部研修や社内研修にて虐待防止に対する理解を深められる様にしている。又、虐待防止委員会を設置し、必要に応じて情報共有を図れるようにしている
41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明了解を得たうえで放課後等デイサービス計画に記載しているか	○	△	○	○		・現在、身体拘束を必要とするお子様はいない。今後、該当するお子様の利用があった場合には個別支援計画書への記載と共に、保護者様への十分な説明を行うようにする。又、虐待防止委員会を設置しているため、会議内でも検討を行っている
42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	-	△	-	-	-	・保護者様からの注意事項をお聞きしているが、医師の指示書に基づいての対応までは至っていない
43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○	○	○	○		・全職員がヒヤリハット及びアクシデント報告書を記入できるようにし、共有できるようにしている